

臨時議会を6月15日と8月4日に開きました。

感染症対策のための補正予算などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。



クーポン見本

登録された海田町内の店舗または事業所で、1000円以上の購入ごとに使用可能な500円割引クーポンを1世帯あたり10枚（5000円分）配布することになりました。

地域経済応援
クーポン発行
7500万円

補正予算

6月臨時議会



出産育児応援金
の支給
261万円

4月28日から12月31日までに生まれた子どもの保護者に対し、子ども1人につき1万円支給します。

ひとり親世帯
への支援
3993万円

低所得のひとり親世帯に対し、国から1世帯5万円（第2子以降1人につき3万円）にあわせて、町からも1世帯2万円を支給します。

2ページに
関連記事

GIGAスクール構想の加速により、児童生徒1人1台端末整備のため、タブレット端末などを一括購入します。

端末機器の購入
1億6330万円

補正予算

8月臨時議会

感染予防対策のため、保育所などに必要な備品購入や、妊産婦の相談窓口としてオンライン端末を整備します。

感染予防対策
2111万円

町道137号線の災害復旧工事にあたり道路改修工事のために、用地を取得します。

用地の購入
1321万円

太陽光電池を交換するなど、日下橋の時計塔を修繕します。

日下橋時計塔修繕
150万円



日下橋時計塔



インフルエンザ予防接種

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備え、生後6か月から高校3年生までを対象にインフルエンザ予防接種費用を助成します。

子どもインフルエンザ
予防接種応援事業
643万円

■助成額

1回につき10000円

■対象期間

令和2年10月～令和3年1月

職員手当の改定

新型コロナウイルス 関連手当の創設

患者を搬送するなどした職員に新たに特殊勤務手当を支給することになりました。

手当の額（日額）
・患者の搬送など 40000円
・搬送車両の清掃など 30000円

補正予算

骨髄提供者の負担を 軽減

14万円

骨髄提供者に対し、通院・入院の日数に応じて1日につき2万円を助成します。有給休暇を取得した日数を除きます。（1回につき上限14万円）

第2弾地域クーポン発行

地域経済応援クーポン の発行

4926万円

登録された海田町内の店舗または事業所で、500円以上の購入ごとに1枚使用可能な1000円の割引クーポンを、町民1人につき10枚（10000円分）配布します。クーポンを使用できる期間は、今年の10月中旬から12月末までです。

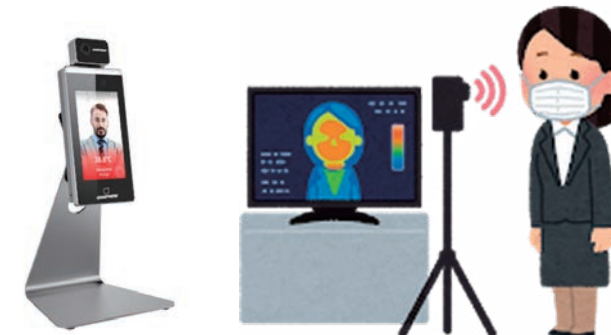
主な質疑

Q コロナ禍で一番影響を受けている飲食業へ配慮するべきでは。

A 町内の飲食店などの小規模店舗で利用が図られるよう取り組む。

新型コロナウイルス感染症対策として、発熱のある来場者を瞬時に判別するカメラを小中学校を含むほとんどの公共施設に設置します。

体表面温度測定カメラ
の購入
370万円



瞬時に測れます